

受 令和 4 年 11 月 22 日
付 午前・(午後) 3 時 26 分

一般質問 (代表・個人) 通告書

令和 4 年 11 月 22 日

尾張旭市議会議長 殿

氏 名 山 下 幹 雄

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により 12 月 定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 2 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項 (大項目) ごとの一問一答
<input checked="" type="radio"/>	1 回目から 質問事項 (大項目) ごとの一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



質 問 事 項 No. <u>1</u>	三郷駅前地区市街地再開発事業等の進捗状況と周辺環境について
要 旨	<p>三郷駅周辺まちづくりの推進のため、令和3年8月に都市計画の決定及び変更が行われた。その後、市街地再開発事業に向けた準備組織である「三郷駅前地区市街地再開発準備組合」は会議を重ね本年3月に行われた準備組合臨時総会において、三菱地所レジデンス・フージャースコーポレーション共同体を正式に事業協力者として決定している。</p> <p>本市事業である三郷駅前まち育てプロジェクトは愛知県立芸術大学の連携、協力のもと夢ある構想をイメージすることができ、大きく期待するものだ。</p> <p>そこで、市街地再開発事業関連の進捗状況と合わせて急激に変化する周辺環境の動向を確認し今後の在り方を問う。</p> <p>(1) 事業全体の進捗状況について 事業協力者も決定し、具体的な方向性はどこまで進んでいるのか。</p> <p>(2) 周辺環境の変化について にぎわいを生み出す商業活動の動向と今後をどのように考えるか。</p> <p>(3) 今後のスキームについて 国内の物価高は、各分野に影響を及ぼしており本事業推進にも影響は出ないか。</p> <p>(4) 事業エリア周辺の交通アクセスを踏まえた環境整備について</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質 問 事 項 No. <u>2</u>	企業誘致の推進効果とその可能性について
要 旨	<p>稲葉地区に大手電機メーカーの新工場建設が進んでいる。2025年4月よりの稼働予定だ。FA（ファクトリーオートメーション）制御システム製品の生産拠点となるようだ。</p> <p>そこで、地方創生にはさまざまな形があるが、ひとつの手段として地方都市が地域の活性化を目的とした試みの中に、企業誘致という方策があることは誰もが認める政治手法だ。また、コロナ収束後の経営安定化を図るために地方移転を計画している企業とのマッチングは、たくさんの相乗効果に期待できるといわれている。</p> <p>しかし、すべてに当てはまるわけではなく、タイミングや地域性も併せ慎重な政治判断も欠かせない。</p> <p>本市に当てはめた時、今後の方向性を描く上で進捗中の事例を考察しながら検証してみたい。</p> <p>(1) 稲葉町の新工場の進出について 経緯経過と本市の立ち位置、その対応の在り方について伺う。</p> <p>(2) 税収増の試算について 直接期待できる法人市民税や固定資産税。市内の雇用創出、商品流通などにおける間接的な税収予測、経済効果は試算しているか</p> <p>(3) 想定できる事前行政事務準備について 交通アクセス、近隣環境保全など</p> <p>(4) 本市域における企業誘致の効果性と可能性について</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。